

奈良県企業の正社員の採用動向

(第194回地元企業動向調査付帯調査)

【有効回答数：個人事業を含む県内311先】

(有効回答率：36.9%)

※正社員とは「期間の定めのない雇用契約」を締結した社員（パート・派遣社員などの非正社員を除く）。新卒採用は「各年度4月時点」の、中途採用は「各年度中」の採用を指す。

1. 正社員の採用状況

(1) 2022年度・採用実績

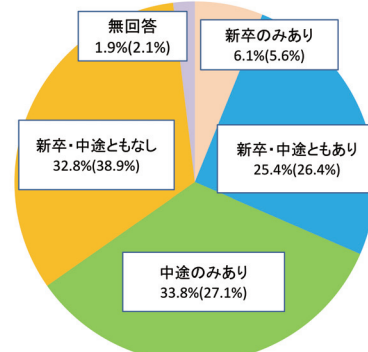
■2022年度新卒採用実績は全産業で31.5%、製造業で低下し、非製造業で上昇

図表1で新卒採用をみると、「採用実績あり」は全産業が31.5%で、0.4ポイント低下した（前年度比。以下、同じ）。業種別にみると、製造業が26.2%（△5.5ポイント）、非製造業が36.4%（+4.3ポイント）と結果は分かれた。

中途採用をみると、「採用実績あり」は全産業で59.2%（+5.7ポイント）。業種別では、製造業が61.7%（+4.5ポイント）、非製造業が56.8

図表2 2022年度・採用実績の有無

【新卒・中途の組合せ別】



カッコ内は前年度調査の値（以下、同じ）

%（+7.1ポイント）と、製造業、非製造業ともに上昇。

■2022年度採用実績は「中途のみあり」が最多

図表2で採用実績の有無を新卒・中途の組合せ別にみると、「中途のみあり」が33.8%（+6.7ポイント）で最多となり、「新卒・中途ともなし」が32.8%（△6.1ポイント）で続いた。経済活動

図表1 2022年度・採用実績の有無

(%, ポイント)

	回答 企業数	新卒採用						中途採用					
		あり		なし		無回答		あり		なし		無回答	
		前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比
全産業	311	31.5	△ 0.4	60.5	0.4	8.0	0.1	59.2	5.7	37.9	△ 4.8	2.9	△ 0.9
製造業	149	26.2	△ 5.5	66.4	6.4	7.4	△ 0.9	61.7	4.5	35.6	△ 3.7	2.7	△ 0.8
食料品	15	33.3	△ 7.8	60.0	7.1	6.7	0.8	60.0	△ 10.6	40.0	10.6	0.0	0.0
繊維製品	24	20.8	△ 8.3	70.8	4.2	8.3	4.2	58.3	8.3	41.7	△ 4.2	0.0	△ 4.2
(靴下)	12	8.3	△ 0.8	83.3	△ 7.6	8.3	8.3	75.0	47.7	25.0	△ 38.6	0.0	△ 9.1
木材・木製品	17	11.8	0.0	76.5	△ 5.9	11.8	5.9	58.8	5.9	35.3	△ 11.8	5.9	5.9
化学・医薬品	10	50.0	4.5	50.0	△ 4.5	0.0	0.0	70.0	24.5	30.0	△ 15.5	0.0	△ 9.1
プラスチック製品	22	27.3	2.3	72.7	12.7	0.0	△ 15.0	68.2	3.2	27.3	△ 2.7	4.5	△ 0.5
金属製品・非鉄	18	27.8	△ 3.8	66.7	8.8	5.6	△ 5.0	72.2	△ 1.5	27.8	1.5	0.0	0.0
機械工業	13	46.2	△ 7.7	46.2	7.7	7.7	0.0	69.2	7.7	30.8	△ 7.7	0.0	0.0
その他の製造業	30	16.7	△ 12.5	70.0	11.7	13.3	0.8	50.0	8.3	43.3	△ 6.7	6.7	△ 1.7
非製造業	162	36.4	4.3	54.9	△ 5.2	8.6	0.9	56.8	7.1	40.1	△ 6.0	3.1	△ 1.1
卸売業	34	29.4	8.0	61.8	△ 6.1	8.8	△ 1.9	52.9	6.5	47.1	△ 2.9	0.0	△ 3.6
小売業	22	36.4	1.6	50.0	△ 10.9	13.6	9.3	50.0	10.9	45.5	△ 15.4	4.5	4.5
建設業	38	42.1	△ 5.1	55.3	8.0	2.6	△ 2.9	52.6	△ 5.7	44.7	8.6	2.6	△ 2.9
不動産業	9	0.0	△ 20.0	77.8	7.8	22.2	12.2	22.2	△ 17.8	66.7	16.7	11.1	1.1
運輸業	9	22.2	22.2	55.6	△ 24.4	22.2	2.2	88.9	28.9	11.1	△ 28.9	0.0	0.0
ホテル・旅館	10	30.0	13.3	60.0	△ 23.3	10.0	10.0	60.0	26.7	40.0	△ 26.7	0.0	0.0
サービス業	14	28.6	10.9	64.3	△ 6.3	7.1	△ 4.6	57.1	16.0	35.7	△ 17.2	7.1	1.3
その他の非製造業	26	61.5	11.5	34.6	△ 9.8	3.8	△ 1.7	73.1	6.4	23.1	△ 4.7	3.8	△ 1.7
従業員数													
1～9人	57	0.0	0.0	84.2	△ 6.5	15.8	6.5	12.3	3.0	84.2	2.7	3.5	△ 5.8
10～19人	42	7.1	△ 2.2	78.6	4.2	14.3	△ 2.0	38.1	△ 13.1	57.1	10.6	4.8	2.4
20～49人	90	21.1	△ 9.5	73.3	12.2	5.6	△ 2.7	61.1	5.8	36.7	△ 5.7	2.2	△ 0.1
50～99人	50	36.0	△ 5.7	54.0	△ 0.2	10.0	5.8	80.0	13.3	14.0	△ 13.1	6.0	△ 0.3
100人以上	72	80.6	8.1	19.4	△ 4.7	0.0	△ 3.4	91.7	8.9	8.3	△ 8.9	0.0	0.0

「あり」「なし」の全産業平均を10ポイント以上上回る比率の部分に網掛けしている。

再開の動きを背景に、中途採用においては、幅広い業種で積極姿勢に転じる企業の動きがみられた。

(2) 2023 年度・求人計画

■2023 年度新卒求人計画は全産業で 46.3%、製造業で上昇し、非製造業で低下

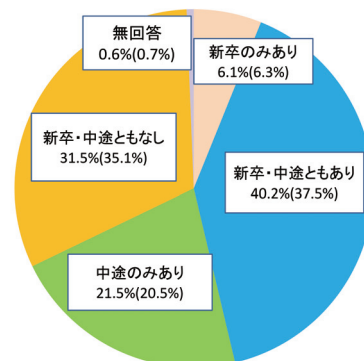
図表 3 で 2023 年度の求人計画のうち新卒採用をみると、全産業では「求人計画あり」が 46.3% (+2.6 ポイント)。業種別にみると、製造業が 45.0% (+7.0 ポイント)、非製造業が 47.5% (△2.1 ポイント) で、製造業の水準が上昇し、非製造業で低下している。

■2023 年度中途求人計画は全産業で 61.7%、製造業、非製造業ともに上昇

中途採用については、全産業で「求人計画あり」が 61.7% (+3.8 ポイント)。業種別にみると、製造業で 63.8% (+7.2 ポイント)、非製造業で 59.9% (+0.4 ポイント) と、製造業、非製造業

図表 4 2023 年度・求人計画の有無

【新卒・中途の組合せ別】



ともに上昇。図表 4 で求人計画の有無を新卒・中途の組合せ別にみると、「新卒・中途ともあり」が 40.2% (+2.7 ポイント) と最も多く、2 年連続で増加となっている。

図表 3 2023 年度・求人計画の有無

(%, ポイント)

		回答 企業数	新卒採用						中途採用					
			あり		なし		無回答		あり		なし		無回答	
				前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比
全 産 業		311	46.3	2.6	47.9	△ 3.1	5.8	0.6	61.7	3.8	35.4	△ 4.6	2.9	0.8
業 種	製造業	149	45.0	7.0	51.7	△ 4.2	3.4	△ 2.9	63.8	7.2	34.9	△ 7.9	1.3	0.7
	食料品	15	53.3	18.0	40.0	△ 18.8	6.7	0.8	60.0	△ 4.7	40.0	4.7	0.0	0.0
	繊維製品 (靴下)	24	37.5	0.0	62.5	4.2	0.0	△ 4.2	62.5	8.3	37.5	△ 8.3	0.0	0.0
	木材・木製品	12	33.3	△ 3.0	66.7	3.0	0.0	0.0	66.7	12.1	33.3	△ 12.1	0.0	0.0
	化学・医薬品	17	47.1	11.8	41.2	△ 11.8	11.8	0.0	58.8	△ 11.8	41.2	11.8	0.0	0.0
	プラスチック製品	10	70.0	15.5	30.0	△ 15.5	0.0	0.0	80.0	16.4	20.0	△ 16.4	0.0	0.0
	金属製品・非鉄	22	40.9	△ 9.1	59.1	9.1	0.0	0.0	50.0	△ 15.0	45.5	10.5	4.5	4.5
	機械工業	18	50.0	7.9	50.0	2.6	0.0	△ 10.5	72.2	9.1	27.8	△ 9.1	0.0	0.0
	その他の製造業	13	46.2	15.4	53.8	0.0	0.0	△ 15.4	92.3	38.5	7.7	△ 30.8	0.0	△ 7.7
	非製造業	30	36.7	11.7	56.7	△ 14.2	6.7	2.5	56.7	27.5	40.0	△ 30.8	3.3	3.3
	卸売業	162	47.5	△ 2.1	44.4	△ 1.7	8.0	3.8	59.9	0.4	35.8	△ 1.3	4.3	0.8
	小売業	34	38.2	△ 1.1	55.9	2.3	5.9	△ 1.3	52.9	△ 0.6	47.1	4.2	0.0	△ 3.6
	建設業	22	45.5	2.0	36.4	△ 15.8	18.2	13.8	54.5	11.1	36.4	△ 20.2	9.1	9.1
	不動産業	38	63.2	△ 6.3	31.6	3.8	5.3	2.5	68.4	△ 12.1	26.3	12.4	5.3	△ 0.3
	運輸業	9	11.1	△ 8.9	77.8	△ 2.2	11.1	11.1	33.3	△ 6.7	66.7	6.7	0.0	0.0
ホテル・旅館	9	22.2	△ 17.8	55.6	15.6	22.2	2.2	100.0	40.0	0.0	△ 40.0	0.0	0.0	
サービス業	10	50.0	0.0	30.0	△ 20.0	20.0	20.0	60.0	10.0	30.0	△ 20.0	10.0	10.0	
その他の非製造業	14	50.0	20.6	50.0	△ 20.6	0.0	0.0	42.9	△ 4.2	50.0	2.9	7.1	1.3	
従 業 員 数	1～9人	26	57.7	△ 14.5	42.3	20.1	0.0	△ 5.6	65.4	△ 6.8	30.8	8.5	3.8	△ 1.7
	10～19人	57	5.3	1.6	84.2	△ 8.4	10.5	6.8	14.0	△ 2.6	80.7	1.1	5.3	1.6
	20～49人	42	23.8	△ 11.1	64.3	10.8	11.9	0.3	54.8	△ 1.1	45.2	3.4	0.0	△ 2.3
	50～99人	90	51.1	6.4	44.4	△ 5.0	4.4	△ 1.4	74.4	2.7	22.2	△ 3.7	3.3	1.0
	100人以上	50	54.0	△ 0.2	42.0	△ 1.8	4.0	1.9	74.0	9.4	22.0	△ 11.3	4.0	1.9
		72	80.6	3.0	18.1	△ 0.9	1.4	△ 2.1	79.2	6.8	19.4	△ 8.1	1.4	1.4

「あり」「なし」の全産業平均を10ポイント以上上回る比率の部分に網掛けしている。

2. 人材確保の状況【2022年度】

■新卒採用・中途採用ともに、人数も水準も希望を満たしていない企業が全産業の約3割で最多

図表5を見ると、新卒採用での人材確保の状況は、「人数も水準も希望を満たしていない」が28.6%（+1.4ポイント）で最多、以下「希望する人材を十分な人数分だけ採用できている」が26.5%（△3.9ポイント）、「必要人数は採用できているが、希望する水準の人材を採用できていない」が23.5%（△0.4ポイント）の順となった。

一方、中途採用については、「人数も水準も希望を満たしていない」は28.8%（△2.4ポイント）で最多、以下「必要人数は採用できているが、希望する水準の人材を採用できていない」が25.0%（△4.2ポイント）、「希望する水準の人材を採用できているが、人数的には不足している」が24.5%（+3.7ポイント）の順となった。

3. 中途採用で重視する項目

■「熱意・意欲」を求める企業が最も多い

図表6を見ると、中途採用で重視する項目は「熱意・意欲」（62.7%）が最多で、「協調性・バランス感覚」（49.2%）、「職務経験」（48.9%）が続いた。「協調性・バランス感覚」は、製造業が49.0%（+2.8ポイント）、非製造業が49.4%（+3.2ポイント）で、ともに重視する傾向が強まっている。

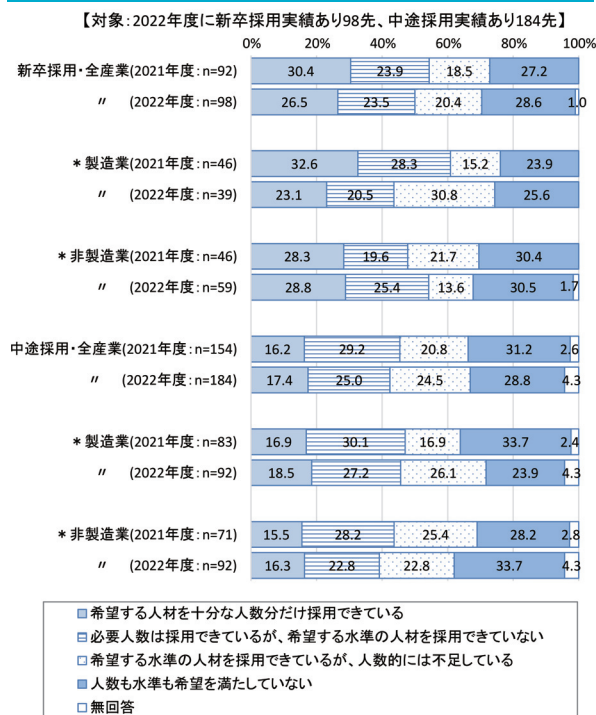
4. 2023年度採用計画人数増減

【2022年度実績比】

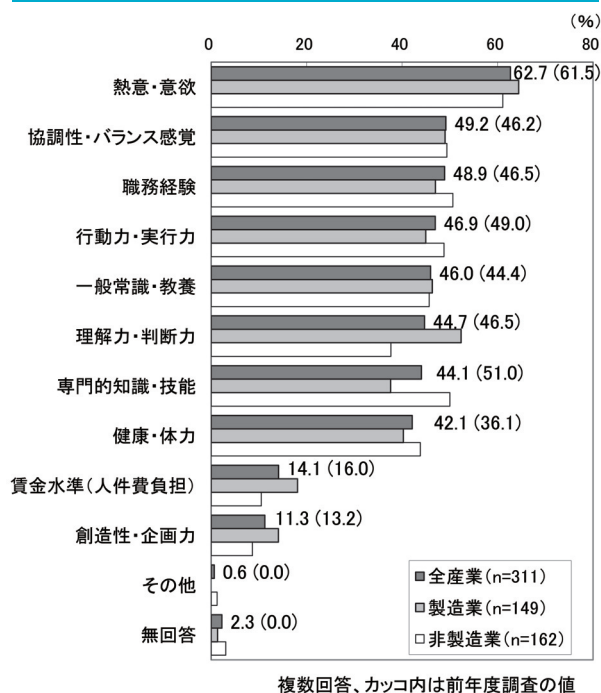
■製造業は積極姿勢、非製造業は慎重姿勢

図表7で2023年度の採用計画人数の増減をみると、新卒・中途合わせた全体では、全産業で「増加」が37.0%（+3.5ポイント）、「変化なし」が52.6%（△4.5ポイント）、「減少」が7.1%（△2.2ポイント）となっている。

図表5 人材確保の状況【新卒採用・中途採用】



図表6 中途採用で重視する項目

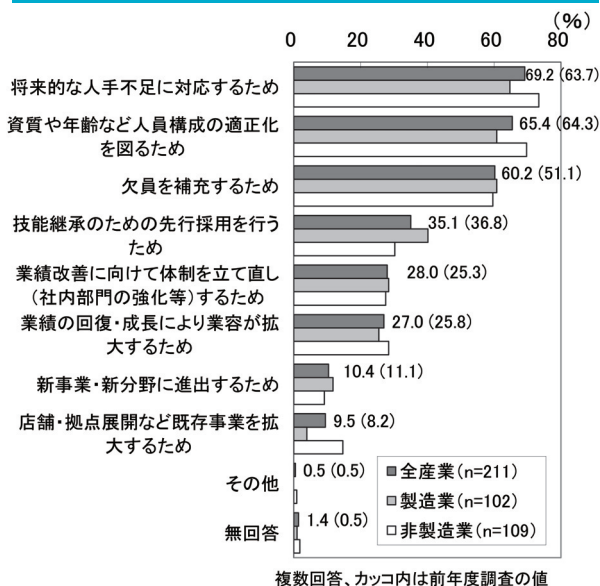


新卒採用は、「増加」が全産業で34.7%（+2.2ポイント）、製造業で46.3%（+13.5ポイント）、

図表 7 2023 年度・採用計画人数の増減

【対象：2023年度に求人計画のある企業211先】 (%, ポイント)									
	企業数	増加		変化なし		減少		無回答	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
採用計画人数全体	全産業	211	37.0	3.5	52.6	△ 4.5	7.1	△ 2.2	3.3
業種	製造業	102	45.1	11.4	45.1	△ 14.2	6.9	△ 0.1	2.9
	非製造業	109	29.4	△ 4.0	59.6	4.4	7.3	△ 4.1	3.7
	従業員数	1~9人	9	22.2	△ 11.1	77.8	11.1	0.0	0.0
		10~19人	23	39.1	15.1	60.9	△ 11.1	0.0	△ 4.0
		20~49人	72	27.8	△ 6.6	56.9	△ 0.4	9.7	1.5
		50~99人	40	42.5	2.5	52.5	3.9	2.5	△ 8.9
		100人以上	67	44.8	12.1	41.8	△ 12.1	10.4	△ 3.0
計画採用人数	全産業	144	34.7	2.2	54.2	△ 2.2	8.3	△ 2.0	2.8
業種	製造業	67	46.3	13.5	43.3	△ 14.9	10.4	3.2	0.0
	非製造業	77	24.7	△ 7.7	63.6	8.7	6.5	△ 6.2	5.2
計画採用人数	全産業	192	35.4	3.1	55.2	△ 6.5	6.8	2.6	2.8
業種	製造業	95	42.1	9.2	46.3	△ 15.9	9.5	7.0	2.1
	非製造業	97	28.9	△ 2.9	63.9	2.7	4.1	△ 1.8	3.1

図表 8 2023年度採用計画における主な求人目的



非製造業で 24.7% (△7.7 ポイント) となり、製造業で採用拡大の動きがみられる。

中途採用も、「増加」が全産業で 35.4% (+3.1 ポイント)、製造業で 42.1% (+9.2 ポイント)、非製造業で 28.9% (△2.9 ポイント) となり、製造業で採用拡大の動きがみられる。

5. 2023 年度採用計画での主な求人目的

(複数回答)

図表 8 で採用計画での主な求人目的を見ると、全産業では「将来的な人手不足に対応するため」

(69.2%、+5.5 ポイント) が最多で、「資質や年齢など人員構成の適正化を図るため」(65.4%、+1.1 ポイント)、「欠員を補充するため」(60.2%、+9.1 ポイント)、「技能継承のための先行採用を行うため」(35.1%、△1.7 ポイント) が続いた。

6. 総括

2022 年度の採用実績は、「中途のみあり」が上昇し、「新卒・中途ともなし」が低下した。経済活動の再開による個人消費の持ち直しの動きなどを背景に、非製造業、特にサービス業を中心に、人手不足感の高まりから当面の人材確保に走る企業の動きがみられた。

2023 年度の採用計画は、「新卒・中途ともあり」が上昇し、「新卒・中途ともなし」が低下しており、採用計画人数の増加も含め、製造業で採用拡大の動きがみられた。前年度の採用活動に際し、主に新卒採用で十分な人数を確保できなかった製造業が、将来に備えてより積極姿勢になっていると思われる。求人目的については「欠員を補充するため」の回答が大幅に上昇した。

今回の調査結果によると、採用実績・計画ともに「新卒・中途ともなし」の割合が低下し、「将来的な人手不足に対応するため」採用に取り組む企業の割合が上昇するなど、徐々にウィズコロナの状況が定着し、業種を問わず人手不足が進行するなか、県内企業においても人材の獲得競争が高まっていることがうかがえる。また、中途採用においては幅広い業種で「採用実績あり」の割合が上昇し、「職務経験」を重視する企業の割合が高まるなど、企業の即戦力を求める姿勢が強まっている。このような企業の取り組みで人材の確保・定着が進み、企業全体の生産性や業績の向上につながるような好循環が生まれることが期待される。

(大橋 徹)